



## 安全データシート

Page 1 of 24

LOCTITE 648 NEW

SDS No. : 450730

V001.9

ヘンケルジャパン株式会社

改訂: 15. 04. 2025

発行日: 01. 05. 2025

### 1. 化学物質等及び会社情報

製品コード : 1800518  
製品名 : LOCTITE 648 NEW

推奨される用途 : 接着剤

会社名 :  
ヘンケルジャパン株式会社  
東京都品川区東品川2-2-8  
スフィアタワー天王洲 14F  
140-0002  
電話番号 : +81 (45) 758-1800

### 2. 危険有害性の要約

GHS分類 :

危険有害性クラス	危険有害性区分	標的臓器
皮膚刺激	区分 2	
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激 急性	区分 1	
皮膚感作性	区分 1	
特定標的臓器毒性 - 単回暴露	区分 3	気道刺激性
露		
水生環境有害性 短期 (急性)	区分 2	
水生環境有害性 長期 (慢性)	区分 2	

GHSラベル要素:

絵表示:



注意喚起語:

危険

ヘンケルジャパン株式会社

<b>危険有害性情報:</b>	H315 皮膚刺激。 H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。 H318 重篤な眼の損傷。 H335 呼吸器への刺激のおそれ。 H411 長期継続的影響により水生生物に毒性。
<b>安全対策</b>	P261 ミスト/蒸気の吸入を避ける。 P264 取扱い後はよく手を洗うこと。 P271 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。 P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 P273 環境への放出を避けること。 P280 保護手袋、保護眼鏡及び保護面を着用すること。
<b>応急措置:</b>	P302+P352 皮膚に付着した場合：多量の水と石けんで洗うこと。 P304+P340+P312 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分がわるいときは医師に連絡すること。 P305+P351+P338+P315 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に診断/手当てを受けること。 P333+P313 皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。 P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。 P391 漏出物を回収すること。
<b>保管:</b>	P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。 P405 施錠して保管すること。
<b>廃棄:</b>	P501 廃棄するときは、適用法令、及び製品特性に従い、適切な処理・廃棄施設に内容物/容器を廃棄すること。

製品ラベルの有害性情報は、個別の安全データシートの記載内容と異なる場合があります。

### 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物： 混合物

#### 危険有害成分及び濃度

成分 CAS-No.	wt%	GHS分類
---------------	-----	-------

ヘンケルジャパン株式会社

<p>3,3,5-トリメチルシクロヘキシル メタクリレート 7779-31-9</p>	<p>&gt;= 10 - &lt; 20 %</p>	<p>皮膚刺激 2 H315 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 2 H319 皮膚感作性 1B H317 特定標的臓器毒性 - 単回暴露 3 H335 水生環境有害性 短期 (急性) 2 H401 水生環境有害性 長期 (慢性) 2 H411</p>
<p>メタクリル酸2-ヒドロキシエチル 868-77-9</p>	<p>&gt;= 10 - &lt; 20 %</p>	<p>皮膚刺激 2 H315 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 2A H319 皮膚感作性 1 H317</p>
<p>アクリル酸 79-10-7</p>	<p>&gt;= 3 - &lt; 5 %</p>	<p>引火性液体 3 H226 急性毒性 4; 経口 H302 急性毒性 4; 吸入 H332 急性毒性 4; 経皮 H312 皮膚腐食性 1A H314 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 1 H318 特定標的臓器毒性 - 単回暴露 3 H335 水生環境有害性 短期 (急性) 1 H400 水生環境有害性 長期 (慢性) 2 H411</p>
<p>ヒドロキシプロピルメタクリレート 27813-02-1</p>	<p>&gt;= 1 - &lt; 10 %</p>	<p>眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 2B H320 皮膚感作性 1 H317</p>
<p>キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒ ドロパーオキシド) 80-15-9</p>	<p>&gt;= 0.25 - &lt; 1 %</p>	<p>引火性液体 4 H227 有機過酸化物 E H242 急性毒性 4; 経口 H302 急性毒性 2; 吸入 H330 急性毒性 4; 経皮 H312 皮膚腐食性 1B H314 特定標的臓器毒性 - 単回暴露 3 H335 特定標的臓器毒性 - 反復暴露 2 H373 水生環境有害性 短期 (急性) 2 H401 水生環境有害性 長期 (慢性) 2 H411</p>
<p>マレイン酸 110-16-7</p>	<p>&gt;= 0.25 - &lt; 1 %</p>	<p>急性毒性 4; 経口 H302 急性毒性 4; 経皮 H312 皮膚刺激 2 H315</p>

ヘンケルジャパン株式会社

		<p>眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 2A H319 皮膚感作性 1 H317 特定標的臓器毒性 - 単回暴露 3 H335 水生環境有害性 短期（急性） 3 H402</p>
1-アセチル-2-フェニルヒドラジン 114-83-0	>= 0.25 - < 1 %	<p>急性毒性 4; 経口 H302 皮膚感作性 1 H317 発がん性 2 H351 水生環境有害性 短期（急性） 1 H400 水生環境有害性 長期（慢性） 1 H410</p>
トリエチレングリコールジメタクリレート 109-16-0	>= 0.25 - < 1 %	<p>皮膚感作性 1B H317 水生環境有害性 短期（急性） 3 H402</p>
メタクリル酸 79-41-4	>= 0.25 - < 1 %	<p>引火性液体 4 H227 急性毒性 4; 経口 H302 急性毒性 4; 吸入 H332 急性毒性 3; 経皮 H311 皮膚腐食性 1A H314 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 1 H318 特定標的臓器毒性 - 単回暴露 3 H335 水生環境有害性 短期（急性） 3 H402</p>
2-(2-ヒドロキシエトキシ)エチルメタクリレート 2351-43-1	>= 0.1 - < 1 %	<p>眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 2B H320 皮膚感作性 1 H317</p>

労働安全衛生法の通知対象物質の濃度が幅表示の場合は、営業秘密である場合を含みます。

#### 4. 応急処置

- 皮膚にかかった場合：** 流水とせっけんでよく洗い流すこと。  
医師の診察を受けること。
- 眼に入った場合：** 直ちに流水で数分間注意深く洗うこと。必要な場合は医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合：** 口をすすぐこと。水を1-2杯飲ませること。無理に吐かせないこと。  
医師の診察を受けること。
- 吸入した場合：** 新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。医師の診察を受けること。

ヘンケルジャパン株式会社

## 5. 火災時の措置

消火方法：	火災が起きた場合は容器に散水して低温を保つ。
適切な消火剤：	二酸化炭素、泡、粉末 細かな霧状の水スプレー
使ってはならない消火剤：	不明
火災時の特有の危険有害性：	炭素酸化物、窒素酸化物、刺激性有機蒸気。
消火活動を行うものの特別な保護具及び予防措置：	自給式呼吸器および出勤服の様な全身保護服を着用すること。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：	皮膚および眼への接触を避けること。 十分な換気を保つこと。
環境に対する注意事項	下水管に流さないこと。
封じ込め及び浄化の方法及び機材：	少量の場合紙タオル等で拭き取り、廃棄用容器にて保管すること。 大量の漏洩に対しては、不活性な材質のものに吸収させ廃棄するまで、密閉できる容器に保管する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い 安全取扱い注意事項	よく換気された場所で使用すること。 感作の危険を防ぐため長時間若しくは、繰り返しの接触は避けること。
保管： 安全な保管条件：	しっかりした換気／排気を確保すること。 原容器に入れたまま、8-21° Cで保管する。異物混入のおそれがあるため使用した液は元の容器へ戻さないこと。

## 8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度	日本 許容濃度等
	JPISHL OEL 安衛法：作業環境評価基準で定める管理濃度
	JPJSOH OEL 日本産業衛生学会：許容濃度

ヘンケルジャパン株式会社

JP NOEL

安衛法：化学物質による健康障害防止のための濃度の基準（濃度基準値設定物質）

成分【規制物質】	ppm	mg/m <sup>3</sup>	値型	短期暴露限界カテゴリー/備考	Regulatory list
メタクリル酸 [メタクリル酸]	2	7	時間加重平均(TWA):		JP/ISOH OEL
メタクリル酸 [メタクリル酸]	20		時間加重平均 (TWA) :	発効日: 2025 年 10 月 1 日	JP NOEL

**管理濃度**

参考

成分【規制物質】	ppm	mg/m <sup>3</sup>	値型	短期暴露限界カテゴリー/備考	Regulatory list
メタクリル酸	20		時間加重平均 (TWA) :		ACGIH

**設備対策：** しっかりした換気/排気を確保すること。

**保護具：**

- 呼吸用保護具：** 十分な換気を保つこと。  
換気状態の悪い場所でこの製品を扱う場合は認可された呼吸マスクや有機蒸気カートリッジ付呼吸保護具を使う。
- 手の保護具：** 適切な保護手袋
- 眼の保護具：** 保護眼鏡を着用すること。
- 皮膚及び身体の保護具：** 適切な保護服を着用すること。

**9. 物理的及び化学的性質**

物理的状态：	液体	色：	緑色
pH：	該当なし、混合物は非極性/非プロトン性です。	臭い：	特異臭
沸点：	> 150 ° C (> 302 ° F)	融点：	該当なし、製品は液体
蒸気密度：	> 1	密度：	1.1 g/cm3
引火点：	> 100 ° C (> 212 ° F)	蒸気圧：	データ無し/対象外
爆発範囲（下限）：	データ無し/対象外	爆発範囲（上限）：	データ無し/対象外
水への溶解度	データ無し/対象外	粘度：	450 - 550 mPa. s > 20.5 mm2/s
自然発火点：	データ無し/対象外	可燃性：	データ無し/対象外
オクタノール/水分配係数	データ無し/対象外	分解温度：	データ無し/対象外
粒子特性	データ無し/対象外		

## 10. 安定性及び反応性

**安定性 :**

**反応性:** 過酸化物

**化学的安定性:** 推奨保存状態下では安定している。  
**避けるべき条件** 通常の使用、保管条件では安定。

**混触危険物質:** 適切に使用した場合特になし。

**危険有害な分解生成物 :** 炭素酸化物

## 11. 有害性情報

ヘンケルジャパン株式会社

一般毒性情報: 動物実験検査データなし。

### 11.1. 毒物学的影響情報

急性毒性（経口）:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	種	試験方法
3,3,5-トリメチルシクロヘキシルメタクリレート	LD0	> 5,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)
3,3,5-トリメチルシクロヘキシルメタクリレート	LD50	> 5,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)
メタクリル酸2-ヒドロキシエチル	LD 50	11.2 g/kg	ラット	
メタクリル酸2-ヒドロキシエチル	LD 50	5,050 mg/kg	ラット	
メタクリル酸2-ヒドロキシエチル	LD50	5,564 mg/kg	ラット	FDA Guideline
アクリル酸	LD 50	33.5 mg/kg	ラット	
アクリル酸	LD50	1,500 mg/kg	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)
アクリル酸	LD 50	2,400 mg/kg	マウス	
アクリル酸	LD 50	2.5 g/kg	ラット	
アクリル酸	LD 50	193 mg/kg	ラット	
アクリル酸	LD 50	1,250 mg/kg	ラット	
ヒドロキシプロピルメタクリレート	LD50	> 2,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	LD Lo	5,000 mg/kg	マウス	
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	LD50	382 mg/kg	ラット	other guideline:
マレイン酸	LD 50	2,400 mg/kg	マウス	
マレイン酸	LD 50	708 mg/kg	ラット	
マレイン酸	LD50	708 mg/kg	ラット	指定されていません
1-アセチル-2-フェニルヒドラジン	LD 50	270 mg/kg	マウス	
1-アセチル-2-フェニルヒドラジン	LD50	310 mg/kg	ラット	OECD Guideline 425 (Acute Oral Toxicity: Up-and-Down Procedure)
トリエチレングリコールジメタクリレート	LD50	10,837 mg/kg	ラット	指定されていません
メタクリル酸	LD 50	1,332 mg/kg	マウス	
メタクリル酸	LD 50	1,600 mg/kg	マウス	
メタクリル酸	LD 50	1,250 mg/kg	マウス	
メタクリル酸	LD 50	1,200 mg/kg	ウサギ	
メタクリル酸	LD 50	1,060 mg/kg	ラット	
メタクリル酸	LD 50	2,224 mg/kg	ラット	
メタクリル酸	LD50	1,320 mg/kg	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)
2-(2-ヒドロキシエトキシ)エチルメタクリレート	LD50	5,564 mg/kg	ラット	FDA Guideline

ヘンケルジャパン株式会社

**急性毒性（経皮）：**

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	種	試験方法
3,3,5-トリメチルシクロヘキシルメタクリレート	LD0	> 2,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity)
3,3,5-トリメチルシクロヘキシルメタクリレート	LD50	> 2,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity)
メタクリル酸2-ヒドロキシエチル	LD50	> 5,000 mg/kg	ウサギ	指定されていません
アクリル酸	Acute toxicity estimate (ATE)	1,100 mg/kg		専門家の判断
ヒドロキシプロピルメタクリレート	LD50	> 5,000 mg/kg	ウサギ	指定されていません
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	Acute toxicity estimate (ATE)	1,100 mg/kg		専門家の判断
マレイン酸	LD 50	1,560 mg/kg	ウサギ	
マレイン酸	LD50	1,560 mg/kg	ウサギ	指定されていません
トリエチレングリコールジメタクリレート	Acute toxicity estimate (ATE)	> 5,000 mg/kg		専門家の判断
メタクリル酸	LD 50	500 mg/kg	ウサギ	
メタクリル酸	LD 50	1 g/kg	モルモット	
メタクリル酸	LD50	500 - 1,000 mg/kg	ウサギ	皮膚毒性スクリーニング
メタクリル酸	Acute toxicity estimate (ATE)	500 mg/kg		専門家の判断
2-(2-ヒドロキシエトキシ)エチルメタクリレート	LD50	> 5,000 mg/kg	ウサギ	指定されていません

ヘンケルジャパン株式会社

**急性毒性（吸入）：**

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	試験環境	ばく露時間	種	試験方法
アクリル酸	LC 50	25.78 mg/l	エアゾール	0.5 h	ラット	
アクリル酸	LC0	5.1 mg/l	蒸気	4 h	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 403 (Acute Inhalation Toxicity)
アクリル酸	Acute toxicity estimate (ATE)	11 mg/l	蒸気			専門家の判断
アクリル酸	LC 50	7.48 mg/l	エアゾール	0.5 h	ラット	
アクリル酸	LC 50	11.21 mg/l	エアゾール	0.5 h	ラット	
アクリル酸	LC 0	6 mg/l	蒸気	4 h	ラット	
アクリル酸	LC 0	>= 6.4 mg/l	蒸気	1 h	ラット	
アクリル酸	LC 50	> 17.94 mg/l	蒸気	5 h	ラット	
アクリル酸	LC 50	> 4.31 mg/l	蒸気	1 h	ラット	
アクリル酸	LC 50	3.6 mg/l	蒸気	4 h	ラット	
アクリル酸	LC 50	> 3.9 - < 4.8 mg/l	蒸気	4 h	ラット	
アクリル酸	LC Lo	11.96 mg/l	吸入	4 h	ラット	
アクリル酸	LC 50	> 5.1 mg/l	蒸気	4 h	ラット	
アクリル酸	LC 50	5.3 mg/l	吸入	2 h	マウス	
アクリル酸	LC 50	> 6.74 mg/l	蒸気	1 h	ラット	
アクリル酸	LC 100	12 mg/l	蒸気	4 h	ラット	
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	LC50	1.370 mg/l	蒸気	4 h	ラット	指定されていません
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	LC50	1.245 mg/l	蒸気	4 h	ラット	評価計算
マレイン酸	LC 50	> 0.72 mg/l	吸入	1 h	ラット	
トリエチレングリコールジメタクリレート	Acute toxicity estimate (ATE)	28.17 mg/l	粉じん及びミスト			専門家の判断
メタクリル酸	LC50	3.19 - 6.5 mg/l	粉じん及びミスト	4 h	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 403 (Acute Inhalation Toxicity)
メタクリル酸	Acute toxicity estimate (ATE)	3.19 mg/l	粉じん及びミスト			専門家の判断

**皮膚腐食性／刺激性：**

結果: 皮膚刺激

有害物質	結果	ばく露時間	種	試験方法
メタクリル酸2-ヒドロキシエチル	slightly irritating	24 h	ウサギ	Draize test
アクリル酸	Sub-Category 1A (corrosive)	3 min	ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)
ヒドロキシプロピルメ	刺激性なし	24 h	ウサギ	Draize test

ヘンケルジャパン株式会社

タクリレート				
キュメンヒドロパーオキサイド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	corrosive		ウサギ	Draize test
マレイン酸	刺激性	24 h	human	Patch Test
1-アセチル-2-フェニルヒドラジン	not corrosive		Human, EpiSkin™ (SM), Reconstructed Human Epidermis (RHE)	OECD 431 (In Vitro Skin Corrosion: Reconstructed Human Epidermis (RHE) Test Method)
1-アセチル-2-フェニルヒドラジン	刺激性なし		Human, EpiSkin™ (SM), Reconstructed Human Epidermis (RHE)	OECD 439 (In Vitro Skin Irritation: Reconstructed Human Epidermis (RHE) Test Method)
トリエチレングリコールジメタクリレート	刺激性なし	24 h	ウサギ	Draize test
メタクリル酸	corrosive	3 min	ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)
2-(2-ヒドロキシエトキシ)エチルメタクリレート	刺激性なし	24 h	ウサギ	Draize test

**眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性：**

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	結果	ばく露時間	種	試験方法
メタクリル酸2-ヒドロキシエチル	Category 2B (mildly irritating to eyes)		ウサギ	Draize test
アクリル酸	Category 1 (irreversible effects on the eye)		ウサギ	BASF Test
ヒドロキシプロピルメタクリレート	Category 2B (mildly irritating to eyes)		ウサギ	Draize test
マレイン酸	highly irritating		ウサギ	OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)
1-アセチル-2-フェニルヒドラジン	刺激性なし		ニワトリ、眼、単離されたもの	OECD 438 (Isolated Chicken Eye Test Method)
トリエチレングリコールジメタクリレート	刺激性なし		ウサギ	OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)
メタクリル酸	corrosive		ウサギ	Draize test
2-(2-ヒドロキシエトキシ)エチルメタクリレート	刺激性		ウサギ	Draize test

ヘンケルジャパン株式会社

**呼吸器又は皮膚感作性:**

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	テストタイプ	種	試験方法
3,3,5-トリメチルシクロヘキシルメタクリレート	sensitising	Mouse local lymphnode assay (LLNA)	マウス	OECD Guideline 429 (Skin Sensitisation: Local Lymph Node Assay)
メタクリル酸2-ヒドロキシエチル	not sensitising	Buehler test	モルモット	Buehler test
メタクリル酸2-ヒドロキシエチル	sensitising	Guinea pig maximisation test	モルモット	Magnusson and Kligman Method
アクリル酸	not sensitising	Freund's complete adjuvant test	モルモット	Klecak Method
アクリル酸	not sensitising	Split adjuvant test	モルモット	Maguire Method
ヒドロキシプロピルメタクリレート	not sensitising	Mouse local lymphnode assay (LLNA)	マウス	equivalent or similar to OECD Guideline 429 (Skin Sensitisation: Local Lymph Node Assay)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	sensitising	Guinea pig maximisation test	モルモット	指定されていません
マレイン酸	sensitising	Mouse local lymphnode assay (LLNA)	マウス	OECD Guideline 429 (Skin Sensitisation: Local Lymph Node Assay)
マレイン酸	sensitising	Mouse local lymphnode assay (LLNA)	モルモット	OECD Guideline 406 (Skin Sensitisation)
1-アセチル-2-フェニルヒドラジン	陽性	Direct peptide reactivity assay (DPRA)	cysteine and lysine, in chemico test	OECD 442 C (Direct Peptide Reactivity Assay (DPRA))
1-アセチル-2-フェニルヒドラジン	陽性	Activation of keratinocytes	human keratinocytes, in vitro test	OECD 442 D (ARE-Nrf2 Luciferase Test Method)
1-アセチル-2-フェニルヒドラジン	陽性	activation of dendritic cells	human monocytes, in vitro test	OECD Guideline 442E (H-CLAT: Human Cell Line Activation Test)
トリエチレングリコールジメタクリレート	sensitising	Mouse local lymphnode assay (LLNA)	マウス	OECD Guideline 429 (Skin Sensitisation: Local Lymph Node Assay)
メタクリル酸	not sensitising	Buehler test	モルモット	equivalent or similar to OECD Guideline 406 (Skin Sensitisation)

ヘンケルジャパン株式会社

生殖細胞変異原性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	試験項目/管理経路	代謝活性化/ばく露時間	種	試験方法
3,3,5-トリメチルシクロヘキシルメタクリレート	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
メタクリル酸2-ヒドロキシエチル	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
メタクリル酸2-ヒドロキシエチル	陽性	in vitro mammalian chromosome aberration test	有無		OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test)
メタクリル酸2-ヒドロキシエチル	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
アクリル酸	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		equivalent or similar to OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
アクリル酸	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		equivalent or similar to OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
アクリル酸	陰性	DNA damage and repair assay, UDS in mammalian cells in vitro	without		equivalent or similar to OECD Guideline 482 (Genetic Toxicology: DNA Damage and Repair, Unscheduled DNA Synthesis in Mammalian Cells)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	陽性	in vitro mammalian chromosome aberration test	有無		Chromosome Aberration Test
ヒドロキシプロピルメタクリレート	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	陽性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	without		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
マレイン酸	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	no data		Ames試験
マレイン酸	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
1-アセチル-2-フェニルヒドラジン	陽性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
1-アセチル-2-フェニルヒドラジン	陰性	in vitro mammalian cell	有無		OECD Guideline 487 (In vitro Mammalian Cell

ヘンケルジャパン株式会社

		micronucleus test			Micronucleus Test)
トリエチレングリコールジメタクリレート	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
トリエチレングリコールジメタクリレート	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
トリエチレングリコールジメタクリレート	陰性	in vitro mammalian cell micronucleus test	有無		OECD Guideline 487 (In vitro Mammalian Cell Micronucleus Test)
メタクリル酸	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		equivalent or similar to OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)

### 発がん性

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

成分	結果	ばく露経路	ばく露時間 / 処置頻度	種	性別	試験方法
メタクリル酸2-ヒドロキシエチル	not carcinogenic	吸入	2 y 6 h/d, 5 d/w	ラット	female	equivalent or similar OECD Guideline 451 (Carcinogenicity Studies)
メタクリル酸2-ヒドロキシエチル	not carcinogenic	吸入	2 y 6 h/d, 5 d/w	ラット	male	equivalent or similar OECD Guideline 451 (Carcinogenicity Studies)
アクリル酸	not carcinogenic	oral: drinking water	26 - 28 m continuously	ラット	male/female	OECD Guideline 451 (Carcinogenicity Studies)
アクリル酸	not carcinogenic	皮膚	21 m 3 times/w	マウス	male/female	指定されていません
ヒドロキシプロピルメタクリレート	not carcinogenic	吸入	2 y 6 h/d, 5 d/w	ラット	male	equivalent or similar OECD Guideline 451 (Carcinogenicity Studies)
マレイン酸	not carcinogenic	oral: feed	2 y daily	ラット	male/female	OECD Guideline 451 (Carcinogenicity Studies)
1-アセチル-2-フェニルヒドラジン	carcinogenic	oral: drinking water	continuous	マウス	male/female	指定されていません
メタクリル酸	not carcinogenic	吸入	2 y	マウス	male/female	OECD Guideline 451 (Carcinogenicity Studies)

ヘンケルジャパン株式会社

**生殖毒性**

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果 / 値	テストタイプ	ばく露経路	種	試験方法
メタクリル酸2-ヒドロキシエチル	NOAEL P >= 1,000 mg/kg NOAEL F1 >= 1,000 mg/kg	screening	oral: gavage	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 422 (Combined Repeated Dose Toxicity Study)
アクリル酸	NOAEL P 83 mg/kg NOAEL F1 250 mg/kg	one-generation study	oral: drinking water	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 415 (One-Generation Reproduction Toxicity Study)
アクリル酸	NOAEL P 240 mg/kg NOAEL F1 53 mg/kg NOAEL F2 53 mg/kg	two-generation study	oral: drinking water	ラット	OECD Guideline 416 (Two-Generation Reproduction Toxicity Study)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	NOAEL P 300 mg/kg NOAEL F1 1,000 mg/kg	screening	oral: gavage	ラット	OECD Guideline 422 (Combined Repeated Dose Toxicity Study with the Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	NOAEL P 400 mg/kg NOAEL F1 400 mg/kg	two-generation study	oral: gavage	ラット	OECD Guideline 416 (Two-Generation Reproduction Toxicity Study)
マレイン酸	NOAEL F1 150 mg/kg NOAEL F2 55 mg/kg	2世代試験	oral: gavage	ラット	OECD Guideline 416 (Two-Generation Reproduction Toxicity Study)
トリエチレンジグリコールジメタクリレート	NOAEL P 1,000 mg/kg NOAEL F1 1,000 mg/kg		oral: gavage	ラット	OECD Guideline 422 (Combined Repeated Dose Toxicity Study with the Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)
メタクリル酸	NOAEL P 50 mg/kg NOAEL F1 400 mg/kg NOAEL F2 400 mg/kg	2世代試験	oral: gavage	ラット	OECD Guideline 416 (Two-Generation Reproduction Toxicity Study)

**特定標的臓器毒性 (単回ばく露) :**

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	評価	ばく露経路	標的臓器	備考
アクリル酸	呼吸器への刺激のおそれ。			
メタクリル酸	呼吸器への刺激のおそれ。			

ヘンケルジャパン株式会社

特定標的臓器毒性（反復ばく露）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果 / 値	ばく露経路	ばく露時間 / 処理頻度	種	試験方法
3,3,5-トリメチルシクロヘキシルメタクリレート	NOAEL 1,000 mg/kg	oral: gavage	28 d daily	ラット	OECD Guideline 422 (Combined Repeated Dose Toxicity Study with the Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)
メタクリル酸2-ヒドロキシエチル	NOAEL 100 mg/kg	oral: gavage	49 d daily	ラット	OECD Guideline 422 (Combined Repeated Dose Toxicity Study with the Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)
メタクリル酸2-ヒドロキシエチル	NOAEL 0.352 mg/l	inhalation	90 d 6 h/d, 5 d/w	ラット	OECD Guideline 413 (Subchronic Inhalation Toxicity: 90-Day)
アクリル酸	NOAEL 40 mg/kg	oral: drinking water	12 m daily	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 452 (Chronic Toxicity Studies)
アクリル酸	NOAEL 0.015 mg/l	inhalation : vapour	90 d 6 h/d, 5 d/w	マウス	equivalent or similar to OECD Guideline 413 (Subchronic Inhalation Toxicity: 90-Day)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	NOAEL 300 mg/kg	oral: gavage	49 d daily	ラット	OECD Guideline 422 (Combined Repeated Dose Toxicity Study with the Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	NOAEL 0.352 mg/l	inhalation	90 d 6 h/d, 5 d/w	ラット	OECD Guideline 413 (Subchronic Inhalation Toxicity: 90-Day)
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)		inhalation : aerosol	6 h/d 5 d/w	ラット	指定されていません
マレイン酸	NOAEL >= 40 mg/kg	oral: feed	90 d daily	ラット	OECD Guideline 408 (Repeated Dose 90-Day Oral Toxicity in Rodents)
トリエチレンジグリコールジメタクリレート	NOAEL 1,000 mg/kg	oral: gavage	daily	ラット	OECD Guideline 422 (Combined Repeated Dose Toxicity Study with the Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)
メタクリル酸		inhalation	90 d 6 h/d, 5 d/w	ラット	OECD Guideline 413 (Subchronic Inhalation Toxicity: 90-Day)

**誤えん有害性 :**

データなし

12. 環境影響情報

一般環境有害性情報:

下水管/地表水/地下水中に捨てないこと。

12.1. 生態毒性

毒性（魚）:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
3,3,5-トリメチルシクロヘキシルメタクリレート	LC50	1.9 mg/l	96 h	Brachydanio rerio (new name: Danio rerio)	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
メタクリル酸2-ヒドロキシエチル	LC50	> 100 mg/l	96 h	Oryzias latipes	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
アクリル酸	LC50	27 mg/l	96 h	Salmo gairdneri (new name: Oncorhynchus mykiss)	EPA OTS 797.1400 (Fish Acute Toxicity Test)
アクリル酸	NOEC	>= 10.1 mg/l	45 d	Oryzias latipes	OECD Guideline 210 (fish early lite stage toxicity test)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	LC50	493 mg/l	48 h	Leuciscus idus melanotus	DIN 38412-15
キュメンヒドロパーオキシライド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	LC50	3.9 mg/l	96 h	Oncorhynchus mykiss	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
マレイン酸	LC50	> 245 mg/l	48 h	Leuciscus idus	DIN 38412-15
トリエチレンジグリコールジメタクリレート	LC50	16.4 mg/l	96 h	Danio rerio	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
メタクリル酸	LC50	85 mg/l	96 h	Salmo gairdneri (new name: Oncorhynchus mykiss)	EPA OTS 797.1400 (Fish Acute Toxicity Test)
メタクリル酸	NOEC	10 mg/l	35 d	Danio rerio	OECD Guideline 210 (fish early lite stage toxicity test)

毒性（ミジンコ）:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
3,3,5-トリメチルシクロヘキシルメタクリレート	EC50	14.43 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
メタクリル酸2-ヒドロキシエチル	EC50	380 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
アクリル酸	EC50	95 mg/l	48 h	Daphnia magna	EPA OTS 797.1300 (Aquatic Invertebrate Acute Toxicity Test, Freshwater Daphnids)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	EC50	> 143 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
キュメンヒドロパーオキシライド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	EC50	18.84 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
マレイン酸	EC50	42.81 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202

ヘンケルジャパン株式会社

					(Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
1-アセチル-2-フェニルヒドラジン	EC50	1.1 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
メタクリル酸	EC50	> 130 mg/l	48 h	Daphnia magna	EPA OTS 797.1300 (Aquatic Invertebrate Acute Toxicity Test, Freshwater Daphnids)

**水生無脊椎動物に対する慢性毒性:**

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
メタクリル酸2-ヒドロキシエチル	NOEC	24.1 mg/l	21 d	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test)
アクリル酸	NOEC	19 mg/l	21 d	Daphnia magna	EPA OTS 797.1330 (Daphnid Chronic Toxicity Test)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	NOEC	45.2 mg/l	21 d	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test)
マレイン酸	NOEC	10 mg/l	21 d	Daphnia magna	other guideline:
トリエチレングリコールジメタクリレート	NOEC	32 mg/l	21 d	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test)
メタクリル酸	NOEC	53 mg/l	21 d	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test)

**毒性 (藻類):**

ヘンケルジャパン株式会社

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
3,3,5-トリメチルシクロヘキシルメタクリレート	EC10	0.43 mg/l	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
メタクリル酸2-ヒドロキシエチル	EC50	836 mg/l	72 h	Selenastrum capricornutum (new name: Pseudokirchneriella subcapitata)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
メタクリル酸2-ヒドロキシエチル	NOEC	400 mg/l	72 h	Selenastrum capricornutum (new name: Pseudokirchneriella subcapitata)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
アクリル酸	EC10	0.03 mg/l	72 h	Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)	EU Method C.3 (Algal Inhibition test)
アクリル酸	EC50	0.13 mg/l	72 h	Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)	EU Method C.3 (Algal Inhibition test)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	EC50	> 97.2 mg/l	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	NOEC	> 97.2 mg/l	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
キュメンヒドロパーオキシサイド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	EC50	3.1 mg/l	72 h	Desmodesmus subspicatus (reported as Scenedesmus subspicatus)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
キュメンヒドロパーオキシサイド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	NOEC	1 mg/l	72 h	Desmodesmus subspicatus (reported as Scenedesmus subspicatus)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
マレイン酸	EC50	74.35 mg/l	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
マレイン酸	EC10	11.8 mg/l	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
1-アセチル-2-フェニルヒドラジン	EC50	0.258 mg/l	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
1-アセチル-2-フェニルヒドラジン	NOEC	0.012 mg/l	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
トリエチレンジグリコールジメタクリレート	EC50	> 100 mg/l	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
トリエチレンジグリコールジメタクリレート	NOEC	18.6 mg/l	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
メタクリル酸	NOEC	8.2 mg/l	72 h	Selenastrum capricornutum (new name: Pseudokirchneriella subcapitata)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
メタクリル酸	EC50	45 mg/l	72 h	Selenastrum capricornutum (new name: Pseudokirchneriella subcapitata)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)

**微生物に対する毒性:**

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

ヘンケルジャパン株式会社

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
メタクリル酸2-ヒドロキシエチル	EC0	> 3,000 mg/l	16 h	Pseudomonas fluorescens	other guideline:
アクリル酸	EC20	900 mg/l	30 min	activated sludge, domestic	ISO 8192 (Test for Inhibition of Oxygen Consumption by Activated Sludge)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	EC10	1,140 mg/l	16 h		指定されていません
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	EC10	70 mg/l	30 min	指定されていません	指定されていません
マレイン酸	EC10	44.6 mg/l	18 h	Pseudomonas putida	DIN 38412, part 8 (Pseudomonas Zellvermehrungshemm-Test)
メタクリル酸	EC10	100 mg/l	17 h	Pseudomonas putida	DIN 38412, part 8 (Pseudomonas Zellvermehrungshemm-Test)

## 12.2. 残留性と分解性

有害物質	結果	テストタイプ	分解性	ばく露時間	試験方法
3,3,5-トリメチルシクロヘキシルメタクリレート	容易に生分解されていません。	aerobic	16.8 %	28 d	OECD Guideline 301 F (Ready Biodegradability: Manometric Respirometry Test)
メタクリル酸2-ヒドロキシエチル	readily biodegradable	aerobic	92 - 100 %	14 d	OECD Guideline 301 C (Ready Biodegradability: Modified MITI Test (I))
アクリル酸	inherently biodegradable	aerobic	100 %	28 d	OECD Guideline 302 B (Inherent biodegradability: Zahn-Wellens/EMPA Test)
アクリル酸	readily biodegradable	aerobic	81 %	28 d	OECD Guideline 301 D (Ready Biodegradability: Closed Bottle Test)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	readily biodegradable	aerobic	94.2 %	28 d	OECD Guideline 301 E (Ready biodegradability: Modified OECD Screening Test)
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	容易に生分解されていません。	aerobic	3 %	28 d	OECD Guideline 301 B (Ready Biodegradability: CO2 Evolution Test)
マレイン酸	readily biodegradable	aerobic	97.08 %	28 d	OECD Guideline 301 B (Ready Biodegradability: CO2 Evolution Test)
1-アセチル-2-フェニルヒドラジン	容易に生分解されていません。	aerobic	39 %	28 d	OECD Guideline 301 D (Ready Biodegradability: Closed Bottle Test)
トリエチレングリコールジメタクリレート	readily biodegradable	aerobic	85 %	28 d	OECD Guideline 301 B (Ready Biodegradability: CO2 Evolution Test)
メタクリル酸	readily biodegradable	aerobic	86 %	28 d	OECD Guideline 301 D (Ready Biodegradability: Closed Bottle Test)
メタクリル酸	inherently biodegradable	aerobic	100 %	14 d	OECD Guideline 302 B (Inherent biodegradability: Zahn-Wellens/EMPA Test)
2-(2-ヒドロキシエトキシ)エチルメタクリレート	readily biodegradable	aerobic	92 - 100 %	14 d	OECD Guideline 301 C (Ready Biodegradability: Modified MITI Test (I))

ヘンケルジャパン株式会社

12.3. 生態蓄積性

有害物質	生物濃縮係数	ばく露時間	温度	種	試験方法
アクリル酸	3.16				QSAR (Quantitative Structure Activity Relationship)
アクリル酸		32 d	25 ° C	コイ科	
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	9.1			計算	OECD Guideline 305 (Bioconcentration: Flow-through Fish Test)

12.4. 土壌中の移動性

有害物質	LogPow	温度	試験方法
3,3,5-トリメチルシクロヘキシルメタクリレート	5.25	20 ° C	OECD Guideline 117 (Partition Coefficient (n-octanol / water), HPLC Method)
メタクリル酸2-ヒドロキシエチル	0.42	25 ° C	OECD Guideline 107 (Partition Coefficient (n-octanol / water), Shake Flask Method)
アクリル酸	0.46	25 ° C	OECD Guideline 107 (Partition Coefficient (n-octanol / water), Shake Flask Method)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	0.97	20 ° C	指定されていません
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	1.6	25 ° C	OECD Guideline 117 (Partition Coefficient (n-octanol / water), HPLC Method)
マレイン酸	-1.3	20 ° C	OECD Guideline 107 (Partition Coefficient (n-octanol / water), Shake Flask Method)
1-アセチル-2-フェニルヒドラジン	0.74		QSAR (Quantitative Structure Activity Relationship)
トリエチレングリコールジメタクリレート	2.3		OECD Guideline 117 (Partition Coefficient (n-octanol / water), HPLC Method)
メタクリル酸	0.93	22 ° C	OECD Guideline 107 (Partition Coefficient (n-octanol / water), Shake Flask Method)

12.5. PBTおよびvPvB評価の結果

この混合物には、PBTまたはvPvBと評価される物質は含まれていません。

12.6. 他の有害影響

データなし

13. 廃棄上の注意

推奨廃棄方法:

国及び地方自治体の規則に従って廃棄すること。

汚染容器包装の廃棄方法:

使用後は、残留物の付着したチューブ、箱、ボトル は化学汚染物質として公認された埋め地に処理するか焼却する。  
廃棄処理は必ず法規制に従って行うこと。

14. 輸送上の注意

ヘンケルジャパン株式会社

Marine transport IMDG:  
危険物には該当しない。

Air transport IATA:  
危険物には該当しない。

**国内輸送規制:**

陸上輸送：消防法、労働安全衛生法、毒劇物法等に該当する場合は定められている運送方法に従う。  
海上輸送：船舶安全法に定められている運送方法に従う。  
航空輸送：航空法に定められている運送方法に従う。

**15. 適用法令**

**労働安全衛生法：**

名称等を通知すべき有害物	メタクリル酸 2-ヒドロキシエチル アクリル酸
名称等を表示すべき有害物	メタクリル酸 2-ヒドロキシエチル アクリル酸
特定化学物質第1類物質	該当なし
特定化学物質第2類物質	該当なし
特定化学物質第3類物質	該当なし
特定化学物質特別管理物質	該当なし
第1種有機溶剤等	該当なし
第2種有機溶剤等	該当なし
第3種有機溶剤等	該当なし
変異原性が認められた既存化学物質	該当なし
変異原性が認められた届出物質	該当なし
がん原性物質 (ISHL 第 57-1、57-2 および 57-3条、施行規則条項 第 577-2-3条)	該当なし
皮膚等障害化学物質等	メタクリル酸 2-ヒドロキシエチル アクリル酸

**消防法**

第4類引火性液体、第4類 第3石油類(非水溶性)

**毒物及び劇物取締法：**

該当しない

**化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法)：**

(含有率表示は代表値)

(含有率単位が%0の場合 %0=1/10%)

第一種指定化学物質      アクリル酸      4.06%      管理番号：4

**16. その他の情報**

発行日：      01.05.2025

ヘンケルジャパン株式会社

---

**注意:**

この安全性データシートは日本産業規格（JIS: Z 7253）に基づいて作成しており、日本の法律にのみ則った情報を提供しております。他の管轄地域又は国の実体法または輸出法に関しては、いかなる種類の表明又は保証も行いません。ここに提供している情報が他の管轄地域の実質的な輸出又はその他の法令に準拠していることを輸出前に確認して下さい。ご不明な点がございましたらHenkel Product Safety and Regulatory Affairsにお問い合わせ下さい。

この情報は現況での化学的根拠と発送された製品の状況を元に作成したものである。またこれは安全を説明するための情報で、製品の特性を保証するものではない。

ここに表明したデータは信頼性があると考えられるが単に情報として挙げただけである。Henkel社のコントロールが及ばない人々が得た結果については責任を持たない。Henkel製品の適切性、特定目的で使用する際の製造方法、Henkel社製品の取扱いや使用に関わる危険性から人や資産を守るための予防処置などの見極めはユーザーの責任の元行われるべきである。以上の説明の元、Henkel社は、明示・暗示に関わらず、特定用途に対する市場性・適切性を含み、製品の販売・使用に関わるすべての保障への責任を拒否する。更にHenkel社は、損益を含むいかなる2次的・偶発的損害についての責任も拒否する。